

K単位受講証明書及びG単位参加証明書の発行に関して  
研究会等責任者等へのお願い

地方衛生研究所全国協議会や地方支部(ブロック)での研究会等を開催する研究会等責任者である地方衛生研究所長等は、社会医学系専門医制度の更新ルールにおける「K単位受講証明書」及び「G単位参加証明書」を、希望する社会医学系専門医・指導医に交付することをお願いします。以下それに伴う作業を御案内します。

- 1 「K単位受講証明書」及び「G単位参加証明書」は横浜市衛生研究所大久保所長が作成し、事前に送付しますので、研究会等責任者自らが作成する必要はありません。  
(「K単位・G単位証明書イメージ」を参照)
  
- 2 証明書は必要とする部数コピーして、「研究会等責任者」欄に押印してください。必要とする部数は、地方衛生研究所全国協議会加盟機関では約30名の社会医学系専門医・指導医がおりますので、それを考慮して準備をお願いします。地方ブロック支部(ブロック)ではより少なくなります。
  
- 3 証明書が発行される旨のアナウンスを事前に行ってください。  
「K単位受講証明書」は、講演等終了後に、希望する社会医学系専門医・指導医に交付してください。  
「G単位参加証明書」は、研究会等開催期間中であれば、希望する社会医学系専門医・指導医にいつ交付しても支障ありません。受付時でも可能です。
  
- 4 その他
  - (1) 原則、証明書の再発行は行いません。大切に保管するようアナウンスしてください。
  - (2) 認定されているK単位及びG単位は、地方衛生研究所全国協議会ホームページの「社会医学系専門医・指導医関係」欄内に一覧表として掲載します。
  - (3) 認定は、地方衛生研究所全国協議会ホームページの「研究会活動」欄に掲載される各プログラム内容を考慮して行います。  
研究会等責任者は、そのプログラムが決定次第、地方衛生研究所全国協議会ホームページへの掲載をお願いします。

平成30年9月18日

地方衛生研究所全国協議会

会長 山口県環境保健センター所長 調恒明

社会医学系専門医協会

理事 横浜市衛生研究所長 大久保一郎